

令和8年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
子育て支援				演習	柿畠 千恵子
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
2	1	30	15	後期	幼免:選択 保育士:必修
[授業の目的・ねらい] 保育士が行う子育て支援の特性を理解し、その内容・方法・技術を学ぶ。					
[授業全体の内容と概要] * 子どもの保育とともに行う保護者支援の在り方を学ぶ。 * 支援の計画・実践・記録・評価・カンファレンスを学ぶ。 * 特別な支援や子どもの虐待予防と対応を学ぶ。 * 多文化共生社会について学ぶ。					
[受講上の注意事項] * 学ぶ姿勢で臨むこと。 * 配布資料を保管すること。 * 提出物は、期限を守ること。					
[使用テキスト] 子育て支援 -15のストーリーで学ぶワークブック-				[評価基準] 試験・提出物、授業態度	
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]					
回	項目			授業内容	
1	子育て支援とは			子育て支援の制度的な基盤の理解	
2	子育て支援の意義			子育て支援が求められる社会的背景・園が果たす役割等の理解	
3	子育て支援の基本的価値・倫理			子育て支援の基盤となる価値・倫理の理解 保護者との信頼関係構築に必要な心構えや態度について	
4	子育て支援の基本的姿勢			保育所保育指針に示される子育て支援実施の基本的姿勢の習得 より良いコミュニケーションのための心構えと態度の理解	
5	子育て支援の基本的技術			子育て支援のプロセスの特徴について 支援に必要なコミュニケーション技法の理解	
6	園内・園外との連携と社会資源			支援を進めるための連携について 地域において活用できる社会資源について	
7	記録・評価・研修			記録作成における様々な書き方と使い分けについて 評価や研修の方法について	
8	日常会話を活用した子育て支援			場面の違いに応じた保護者とのコミュニケーションの基本について トラブルの際の対応方法の基本を知る	
9	文書を活用した子育て支援			保護者向けの文章の書き方の基本を習得する	
10	行事などを活用した子育て支援			子育て支援における行事の意義について理解を深める 保護者たちの自主活動を側面的に支援する方法を知る	
11	環境を活用した子育て支援			子育て支援における環境の意義と特性を把握する 環境を通じた子育て支援の方法を理解する	
12	地域子育て支援経典における支援			地域子育て支援拠点における支援内容と方法を知る 地域の保護者と関わる際の姿勢を保護者の心理の理解と共に習得する	
13	社会的養護と連携した子育て支援			社会的養護と連携した子育て支援の基本について 要保護児童の保護者の傾向とその関わる際の姿勢について	
14	児童発達支援と連携した子育て支援			児童発達支援と連携した子育て支援の基本について 要支援児童の保護者の特性と関わる際の姿勢について理解を深める	
15	まとめ			試験	
実務教員としての経歴		園勤務38年、行政職4年、現場保育士の指導8年及び保育士養成課程の講師を5年間勤めている。			
実務経験と授業の関連		保育現場や行政の場の子育て支援事業の実際を、保育士を目指す学生の養成に活かす。			